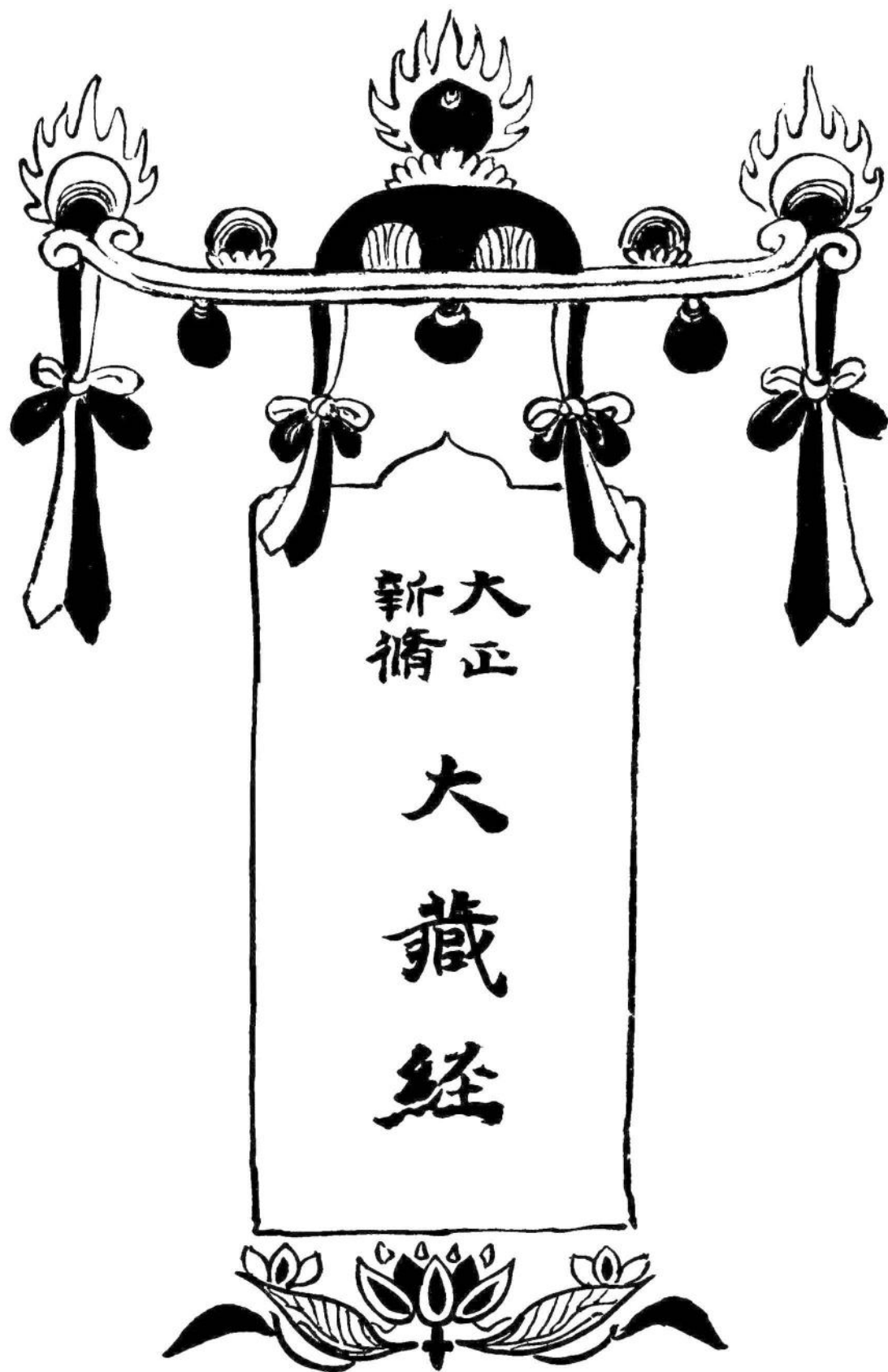


大
藏
經

釋淨空敬題





◎佛教是佛陀對九法界衆生至善圓滿的教育。

◎釋迦四十九年所說的一切經，內容就是說明宇宙人生的真相。人生就是自己，宇宙就是我們生活的環境。

◎知覺名佛菩薩，不覺名凡夫。

◎修行就是將我們對宇宙人生錯誤的看法、想法、說法、做法，加以修正。

◎佛教的修行綱領是覺正淨。覺而不迷，正而不邪，淨而不染。並依戒定慧三學，以求達到此目標。

◎修學的基礎是三福，待人依六和，處世修六度，遵普賢願，歸心淨土。佛之教化能事畢矣。

目次

二六一 妙法蓮華經（七卷或八卷）〔Nos. 263, 264, Saddharmapundarika〕……………姚秦鳩摩羅什譯……………1

御製序 明太宗文皇帝製……………1

弘傳序 唐沙門道宣述……………1

(一) 序 品 (一)……………1	(一) 正法華 瑞	(一) 添品法華	梵本
(二) 方便 品 (二)……………1	(二) 善 權	(二) 序	1. Nidāna
(三) 譬喻 品 (三)……………10	(三) 應 時	(三) 方便 便	2. Upāyakaṇṭhālyā
(四) 信解 品 (四)……………16	(四) 信 樂	(四) 譬喻 喻	3. Aupamyā
(五) 藥草喻 品 (五)……………19	(五) 藥 草	(五) 信 解	4. Adhimukti
(六) 授記 品 (六)……………110	(六) 授 聲聞	(六) 藥 草	5. Oṣadhi
(七) 化城喻 品 (七)……………111	(七) 往 古	(七) 授 記	6. Vyākaraṇa
(八) 五百弟子受記 品 (八)……………117	(八) 授五百弟子決	(八) 化 城	7. Pūrvayoga
(九) 授學無學人記 品 (九)……………119	(九) 授阿難羅云決	(九) 五百弟子授記	8. Pañcābhikṣuśāta-vyākaraṇa
(十) 法師 品 (十)……………120	(十) 藥 王	(十) 授學無學人記	9. Vyākaraṇa
(十一) 見寶塔 品 (十一)……………121	(十一) 寶 塔	(十一) 法師	10. Dharmabhāṇaka
(十二) 提婆達多 品 (十二)……………124	(十二) 同 寶	(十二) 見 寶	11. Stūpasamdarśana
(十三) 勸持 品 (十三)……………125	(十三) 同 說	(十三) 同 寶	12. Utsaḥa
(十四) 安樂行 品 (十四)……………127	(十四) 安 行	(十四) 勸 持	13. Sukhavihāra
(十五) 從地踊出品 (十五)……………129	(十五) 菩薩從地踊出	(十五) 安 樂	14. Bodhisattva-piṭhivivara-samudgama
(十六) 如來壽量 品 (十六)……………131	(十六) 如來現壽	(十六) 從 地	15. Tathāgatāyuspramāṇa
(十七) 分別功德 品 (十七)……………134	(十七) 御 福	(十七) 如來壽量	16. Puṇyaparyāya
(十八) 隨喜功德 品 (十八)……………136	(十八) 勸 助	(十八) 分別功德	17. Anumodanāpuṇya-nirdeśa

(12) 法師功德品 (8)	四七	(12) 歎 法 師	(12) 法 師 功 德	18. Dharmaśīlānakāraṇaśāstra
(13) 常不輕菩薩品 (8)	五〇	(13) 常 被 輕 慢	(13) 常 不 輕 菩 薩	19. Sādhapāṭibhāṭa
(14) 如來神力品 (8)	五一	(14) 如 來 神 足 行	(14) 如 來 神 力	20. Tathāgatāyudhāśāstra
(15) 囑 累 品 (8)	五一	(15) 囑 累	(15) 囑 累	21. Anuparindana
(16) 藥王菩薩本事品 (8)	五三	(16) 藥 王 菩 薩	(16) 藥 王 菩 薩 本 事	22. Vajraparāṇa-pūrvayoga
(17) 妙音菩薩品 (8)	五五	(17) 妙 吼 菩 薩	(17) 妙 音 菩 薩	23. Gadgadasvara
(18) 觀世音菩薩普門品 (8)	五八	(18) 光 世 音 普 門	(18) 觀 世 音 菩 薩 普 門	24. Samantamukha
(19) 陀羅尼品 (8)	五八	(19) 總 持	(19) 陀 羅 尼	25. Dharaṇī
(20) 妙莊嚴王本事品 (8)	五九	(20) 淨 復 淨 王	(20) 妙 莊 嚴 王 本 事	26. Śubhavyūharā-japūrayoga
(21) 普賢菩薩勸發品 (8)	六一	(21) 普 賢 菩 薩	(21) 普 賢 菩 薩 勸 發	26. Samantabhadrotsāhana

二六三 正法華經 (十卷) [Nos. 262, 263]

(一) 光 瑞 品 (一)	六三	(14) 如來現壽品 (8)	11
(二) 善 權 品 (一)	六七	(15) 御 福 事 品 (一)	15
(三) 應 時 品 (三)	七三	(16) 勸 助 品 (一)	18
(四) 信 樂 品 (三)	八〇	(17) 歎 法 師 品 (一)	19
(五) 藥 草 品 (三)	八三	(18) 常 被 輕 慢 品 (九)	111
(六) 授 聲 聞 決 品 (三)	八六	(19) 如 來 神 足 行 品 (二)	114
(七) 往 古 品 (三)	八八	(20) 藥 王 菩 薩 品 (九)	115
(八) 授 五 百 弟 子 決 品 (五)	九四	(21) 妙 吼 菩 薩 品 (二)	117
(九) 授 阿 難 羅 云 決 品 (五)	九七	(22) 光 世 音 普 門 品 (10)	118
(10) 藥 王 如 來 品 (八)	九九	(23) 總 持 品 (10)	119
(11) 七 寶 塔 品 (八)	一〇二	(24) 淨 復 淨 王 品 (10)	120
(12) 勸 說 品 (八)	一〇六	(25) 樂 普 賢 品 (10)	121
(13) 安 行 品 (八)	一〇七	(26) 囑 累 品 (10)	122
(14) 普 薩 從 地 踊 出 品 (七)	一一〇		

二六四 添品妙法蓮華經 (七卷) [Nos. 262, 263]

序文	一三四
(一) 序品	一三四
(二) 方便品	一三八
(三) 譬喻品	一四三
(四) 信解品	一四九
(五) 藥草喻品	一五一
(六) 授記品	一五五
(七) 化城喻品	一五六
(八) 五百弟子授記品	一六二
(九) 授學無學人記品	一六四
(一〇) 法師品	一六五
(一一) 見寶塔品	一六六
(一二) 勸持品	一七〇
(一三) 安樂行品	一七一

二六五 薩曇分陀利經 (一卷) [Nos. 262 (11, 12), 263 (11), 264 (11)] 失 譯 一九七

二六六 佛說阿惟越致遮經 (三卷) [Nos. 267, 268] 西晉竺法護譯 一九八

(一) 不退轉法輪品 (上)	一九八
(二) 持信品 (上)	二〇二
(三) 奉法品 (上)	二〇三
(四) 八等品 (上)	二〇四
(五) 道跡品 (上)	二〇五
(六) 往來品 (上)	二〇六
(七) 不還品 (中)	二〇七
(八) 無著品 (中)	二〇八
(九) 聲聞品 (中)	二一〇

二六七 不退轉法輪經 (四卷) [Nos. 265, 266] 僧祐錄云安公涼土異經在北涼錄第二譯 二一六

(一) 序品	二一六
--------	-----

(四) 從地踊出品 (五)	一七四
(五) 如來壽量品	一七六
(六) 分別功德品	一七八
(七) 隨喜功德品	一八〇
(八) 法師功德品	一八一
(九) 常不輕菩薩品	一八四
(一〇) 如來神力品	一八五
(一一) 陀羅尼品	一八六
(一二) 藥王菩薩本事品	一八七
(一三) 妙音菩薩品	一九〇
(一四) 觀世音菩薩普門品	一九一
(一五) 妙莊嚴王本事品	一九三
(一六) 普賢菩薩勸發品	一九四
(一七) 囑累品	一九五

(一〇) 緣覺品 (中)	二二二
(一一) 釋果想品 (中)	二二四
(一二) 降魔品 (中)	二二四
(一三) 如來品 (下)	二二九
(一四) 開化品 (下)	二三一
(一五) 師子女品 (下)	二三三
(一六) 說法師品 (下)	二三四
(一七) 譏謗品 (下)	二三四
(一八) 囑累品 (下)	二三五
(一九) 信行品	二三〇

(三) 聲聞辟支佛品 (三) 二四一

(四) 重釋二乘相品 (三) 二四〇

(五) 除想品 (三) 二四一

(六) 降魔品 (三) 二四二

(七) 受記品 (四) 二四六

(八) 現見品 (四) 二五〇

(九) 安養國品 (四) 二五一

二六八 佛說廣博嚴淨不退轉輪經 (六卷) [Nos. 266, 267] 宋智嚴譯 二五四

二六九 佛說法華三昧經 (一卷) 宋智嚴譯 二八五

二七〇 大法鼓經 (二卷) [No. 271] 劉宋求那跋陀羅譯 二九〇

二七一 佛說菩薩行方便境界神通變化經 (三卷) [No. 270] 劉宋求那跋陀羅譯 三〇〇

二七二 大薩遮尼乾子所說經 (十卷) 元魏菩提留支譯 三一七

(一) 序品 (一) 三二七

(二) 問疑品 (一) 三二八

(三) 一乘品 (一) 三二九

(四) 詣嚴熾王品 (三) 三三七

(五) 王論品 (五) 三三九

(六) 請食品 (五) 三三八

(七) 問罪過品 (五) 三三九

(八) 如來無過功德品 (六) 三四二

(九) 詣如來品 (二) 三四九

(十) 說法品 (九) 三六〇

(十一) 授記品 (十) 三六一

(十二) 信功德品 (十) 三六四

二七三 金剛三昧經 (一卷) 失譯 三六五

(一) 序品 三六五

(二) 無相法品 三六六

(三) 無生行品 三六七

(四) 本覺利品 三六八

(五) 入實際品 三六九

(六) 眞性空品 三七〇

(七) 如來藏品 三七一

(八) 總持品 三七二

二七四 佛說濟諸方等學經 (一卷) [No. 275] 西晉竺法護譯 三七四

二七五 大乘方廣總持經 (一卷) [No. 274] 隋毘尼多流支譯 三七九

二七六 無量義經 (一卷) 唐寶曇摩伽陀耶舍譯 三八三

無量義經序 三八三

(一) 德行品 三八四

(二) 說法品 三八五

(三) 十功德品 三八七

二七七 佛說觀普賢菩薩行法經（一卷）

二七八 大方廣佛華嚴經（六十卷）〔No. 279〕

劉宋 曇無蜜多譯 三八九
東晉 佛跋跋陀羅譯 三九五

(一) 世間淨眼品 (一一)	三九五
(二) 盧舍那佛品 (一一)	四〇五
(三) 如來名號品 (四)	四一八
(四) 四諦品 (四一五)	四二〇
(五) 如來光明覺品 (五)	四二二
(六) 菩薩明難品 (五)	四二七
(七) 淨行品 (六)	四三〇
(八) 賢首菩薩品 (六—七)	四三二
(九) 佛昇須彌預品 (七)	四四一
(一〇) 菩薩雲集妙勝殿上說偈品 (七—八)	四四一
(一一) 菩薩十住品 (八)	四四九
(一二) 梵行品 (八)	四四九
(一三) 初發心菩薩功德品 (九)	四四九
(一四) 明法品 (一〇)	四四八
(一五) 佛昇夜摩天宮自在品 (一〇)	四六二
(一六) 夜摩天宮菩薩說偈品 (一〇)	四六三
(一七) 功德華聚菩薩十行品 (一一—一二)	四六六

(一八) 菩薩十無盡藏品 (一二)	四七四
(一九) 如來昇兜率天宮一切寶殿品 (一二)	四七八
(二〇) 兜率天宮菩薩雲集讚佛品 (一二)	四八五
(二一) 金剛幢菩薩十迴向品 (一二—一三)	四八八
(二二) 十地品 (一三—一五)	四九二
(二三) 十明品 (一六)	五七八
(二四) 十忍品 (一六)	五八〇
(二五) 心王菩薩問阿僧祇品 (一六)	五八六
(二六) 壽命品 (一六)	五八九
(二七) 菩薩住處品 (一六)	五八九
(二八) 佛不思議法品 (一六—一七)	五九〇
(二九) 如來相海品 (一七)	六〇一
(三〇) 佛小相光明功德品 (一七)	六〇五
(三一) 普賢菩薩行品 (一七—一八)	六〇七
(三二) 寶王如來性起品 (一八—一九)	六一一
(三三) 離世間品 (一九—二〇)	六三一
(三四) 入法界品 (二〇—二一)	六七六

御製大乘妙法蓮華經序

昔如來於耆闍崛山中。與大阿羅漢阿若憍陳如摩訶迦葉無量等衆。演說大乘真經。名無量義。是時天雨寶華布覆充滿。慧光現瑞洞燭幽顯。普佛世界六種震動。一切人天得未曾有。咸皆歡喜讚歎。以爲是經乃諸佛如來祕密之藏。神妙叵測。廣大難名。所以拔滯溺之沈流。拯昏迷之失性。功德弘遠莫可涯涘。派求其源。肇彼竺乾流於震旦。爰自西晉沙門竺法護者初加翻譯。名曰正法華。暨東晉龜茲三藏法師鳩摩羅什重翻。名曰妙法蓮華。至隋天竺沙門闍那笈多所翻者。亦名妙法。雖三經文理重沓互陳。而惟三藏法師獨得其旨。第歷世既遠。不無訛謬。匪資刊正。漸致多疑。用是特加釐校。仍命鑄梓。以廣其傳。嗚呼如來感諸衆生。有種種性種種欲種種行種種憶想分別。歷劫纏繞無有出期。乃爲此大事因緣現世。敷暢妙旨。作殊勝方便。俾皆得度脫超登正覺。此誠濟海之津梁。而燭幽之慧炬也。善男子善女人一切衆生。能秉心至誠。持誦佩服頂禮供養。卽離一切苦惱。除一切業障。解一切生死之厄。不啻如飢之得食。如渴之得飲。如寒之得火。如熱之得涼。如貧之得寶。如病之得醫。如子之得母。如渡之得舟。其爲快適欣慰。有不可言。噫道非經無以寓。法非經無以傳。緣經以求

法。緣法以悟道。方識是經之旨。清淨微妙第一希有。遵之者則身臻康泰。諸種善根圓滿具足。如蓮華出水不染淤泥。卽得五蘊皆空六根清淨。邁躋上善。以成於正覺者不難矣。苟或沈迷膠固。甘心墮落絕滅善根。則身罹苦趣輪回於生死之域者。其有紀極哉。雖然善惡兩途。由人所趨。爲善獲吉。爲惡獲凶。幽明果報。不爽錙銖。觀於是經者。尙戒之哉。尙勉之哉。

永樂十八年四月十七日

妙法蓮華經弘傳序

唐終南山釋道宣述

妙法蓮華經者。統諸佛降靈之本致也。蘊結大夏出彼千齡。東傳震旦三百餘載。西晉惠帝永康年中。長安青門熒煌菩薩竺法護者。初翻此經。名正法華。東晉安帝隆安年中。後秦弘始。龜茲沙門鳩摩羅什。次翻此經。名妙法蓮華。隋氏仁壽。大興善寺北天竺沙門闍那笈多。後所翻者。同名妙法。三經重沓文旨互陳。時所宗尙。皆弘秦本。自餘支品別偈不無其流。具如序曆。故所非述。夫以靈嶽降靈。非大聖無由開化。適化所及。非昔緣無以導心。所以仙苑告成。機分小大之別。金河願命。道殊半滿之科。豈非教被乘時。無足覈其高會。是知五千退席。爲進增慢之儔。五百授記。俱崇密化之跡。所以放

光現瑞。開發請之教源。出定揚德。暢佛慧之宏略。朽宅通入大之文軌。化城引昔緣之不墜。繫珠明理性之常在。鑿井顯示悟之多方。詞義宛然。喻陳惟遠。自非大哀曠濟。拔滯溺之沈流。一極悲心。拯昏迷之失性。自漢至唐六百餘載。總歷群籍四千餘軸。受持盛者。無出此經。將非機教相扣。並智勝之遺塵。聞而深敬。俱威王之餘勅。輒於經首。序而綜之。庶得早淨六根。仰慈尊之嘉會。速成四德。趣樂土之玄猷。弘贊莫窮。永貽諸後。云爾。

妙法蓮華經卷第一

後秦龜茲國三藏法師
鳩摩羅什奉
詔譯

序品第一

如是我聞。一時佛住王舍城耆闍崛山中。與大比丘衆萬二千人俱。皆是阿羅漢。諸漏已盡。無復煩惱。逮得已利。盡諸有結。心得自在。其名曰阿若憍陳如。阿摩訶迦葉。優樓頻螺迦葉。迦耶迦葉。那提迦葉。舍利弗。大目犍連。摩訶迦旃延。阿菟樓駄。劫賓那。憍梵波提。離婆多。畢陵伽婆蹉。薄拘羅。摩訶拘絺羅。難陀。孫陀羅難陀。富樓那。彌多羅尼子。須菩提。阿難。羅睺羅。如是衆所。知識大阿羅漢等。復有學無學二千人。摩訶波闍波提比丘尼。與眷屬六

①此序依明本被 ②此序依明本載而對校宋本元本 ③〔唐〕一〇〇 ④龜二丘〇〇〇 ⑤阿二辭〇〇 ⑥Saddharmapundarika sūtra; (妙法蓮華經七卷一部成)十妙 ⑦第二之〇〇* ⑧後秦龜茲國三藏法師 ⑨〔後秦...譯〕一〇〇* ⑩1. Nidāna; (妙法蓮華經)十序〇〇〇 ⑪Aṇātakauṇḍinya. ⑫Mahākāśyapa. ⑬Uruvilvākāśyapa. ⑭Gayākāśyapa. ⑮Nadikāśyapa. ⑯Sāriputra. ⑰Mahāmaudgalyāyana. ⑱Mahākātyāyana. ⑲Anuruddha. ⑳Kapphina. ㉑Gavāṃpati. ㉒Revata. ㉓Pāṇḍavata. ㉔Bakkula. ㉕Mahākauṣṭhila. ㉖Nanda. ㉗Sundarananda. ㉘Pūrṇamaitrāyaṇīputra. ㉙Suphūti. ㉚Ānanda. ㉛Rāhula. ㉜Mahāprajāpati.

千人俱。○羅睺羅母。耶輸陀羅比丘尼。亦與眷屬俱。菩薩摩訶薩八萬人。皆於阿耨多羅三藐三菩提不退轉。皆得陀羅尼樂說辯才。轉不退轉法輪。供養無量百千諸佛於諸佛所。殖衆德本。常爲諸佛之所稱歎。以慈修身善入佛慧。通達大智。到於彼岸。名稱普聞。無量世界。能度無數百千衆生。其名曰。○文殊師利菩薩。○觀世音菩薩。○得大勢菩薩。○常精進菩薩。○不休息菩薩。○寶掌菩薩。○藥王菩薩。○勇施菩薩。○寶月菩薩。○月光菩薩。○滿月菩薩。○大力菩薩。○無量力菩薩。○越三界菩薩。○跋陀婆羅菩薩。○彌勒菩薩。○寶積菩薩。○導師菩薩。如是等菩薩摩訶薩八萬人俱。

爾時釋提桓因。與其眷屬二萬天子俱。復有名月天子。普香天子。寶光天子。四大天王。與其眷屬萬天子俱。自在天子。大自在天子。與其眷屬三萬天子俱。娑婆世界主。梵天王。尸棄大梵。光明大梵等。與其眷屬萬二千天子俱。有八龍王。○難陀龍王。○跋難陀龍王。○娑伽羅龍王。○和脩吉龍王。○德叉迦龍王。○阿那婆達多龍王。○摩那斯龍王。○優鉢羅龍王等。各與若干百千眷屬俱。有四緊那羅王。法緊那羅王。妙法緊那羅王。大法緊那羅王。持法緊那羅王。各與若干百千眷屬俱。有四乾闥婆王。○樂乾闥婆王。○樂音乾闥婆王。○美乾闥婆王。○美音乾闥婆王。各與若干百千眷屬俱。有四阿修羅王。○婆稚阿修羅王。○佉羅鷄獸阿修羅王。

○毘摩質多羅阿修羅王。○羅睺阿修羅王。各與若干百千眷屬俱。有四迦樓羅王。○大威德迦樓羅王。○大身迦樓羅王。○大滿迦樓羅王。○如意迦樓羅王。各與若干百千眷屬俱。韋提希子阿闍世王。與若干百千眷屬俱。各禮佛足。退坐一面。

爾時世尊四衆圍繞。供養恭敬尊重讚歎。爲諸菩薩說大乘經。名無量義教菩薩法。佛所護念。佛說此經已。結跏趺坐。入於無量義處三昧。身心不動。是時天雨曼陀羅華。摩訶曼陀羅華。曼殊沙華。摩訶曼殊沙華。而散佛上及諸大衆。普佛世界六種震動。爾時會中比丘比丘尼優婆塞優婆夷。天龍夜叉乾闥婆阿修羅迦樓羅緊那羅摩睺羅伽人非人。及諸小王輪轉聖王。是諸大衆得未曾有。歡喜合掌一心觀佛。爾時佛放眉間白毫相光。照東方萬八千世界。靡不周遍。下至阿鼻地獄。上至阿迦尼吒天。於此世界盡見彼土六趣衆生。又見彼土現在諸佛。及聞諸佛所說經法。并見彼諸比丘比丘尼優婆塞優婆夷諸修行得道者。復見諸菩薩摩訶薩種種因緣種種信解種種相貌行。菩薩道復見諸佛般涅槃者。復見諸佛般涅槃後以佛舍利起七寶塔。爾時彌勒菩薩作是念。今者世尊現神變相。以何因緣而有此瑞。今佛世尊入于三昧。是不可思議現希有事。當以問誰。誰能答者。復作此念。是文殊師利法王子。已曾親近供養過去無量諸佛。必應見此希有之相。我今當問。爾時比丘比丘尼優婆塞優婆夷。及諸天龍鬼神等咸作此念。是佛光明神通之相。今當問誰。爾時彌勒菩薩欲自決疑。又觀四衆比丘比丘尼優婆塞優婆夷。及諸天龍鬼神等衆會之心。而問文殊師利言。以何因緣而有此瑞神通之相。放大光明照于東方萬八千土。悉見彼佛國界莊嚴。於是彌勒菩薩欲重宣此義。以偈問曰。

文殊師利 導師何故 眉間白毫 大光普照 雨曼陀羅 曼殊沙華 梅檀香風 悅可衆心 以此世界 六種震動 地皆嚴淨 咸皆歡喜 身意快然 時四部衆 眉間光明 照于東方 得未曾有 皆如金色 從阿鼻獄 萬八千土 諸世界中 六道衆生 上至有頂 善惡業緣 受報好醜 生死所趣 又觀諸佛 聖主師子 於此悉見 微妙第一 共聲清淨 演說經典 教諸菩薩 無數億萬 出柔軟音 令人樂聞 各於世界 梵音深妙 種種因緣 以無量喻 講說正法 開悟衆生 若人遭苦 照明佛法

○Astura. ○Balin. ○Kharaskandha; 歌二大
○Vemac'tri. ○Rāhu. ○Garuḍa. ○大威德. Mahātejas. ○大身. Malākāya. ○大滿. Mahāpūrṇa. ○如意. Mahārdhīpūrīta. ○無量義. Malānirleśa. ○(佛)一○ ○加二○ ○(佛)一○ ○加二○ ○無量義處. Anantanirdeśapratīṣṭhāna. ○毫二家○下同 ○阿鼻. Avīci.

○Rāhulamātr. ○Yusodharā. ○Dhārāṇī. ○辯二辨○ ○辨二植○ ○Mañjuśrī. ○觀世音. Mañjuśvara. ○得大勢. Mahāsthāmāprāpta. ○常精進. Nityodyukta. ○不休息. Anikṣiptadhura. ○寶掌. Ratnapāṇi. ○勇王. Bhaiṣajyārāja. ○勇施. Pradānāsūra. ○寶月. Ratnapāṇi. ○月光. Ratnaprabhā. ○滿月. Pūrṇacandra. ○大力. Mahāvīkramin. ○無量力. Anantavīkramin. ○越三界. Tra'lokyavīkramin. ○跋陀婆羅. Bhadrāpālā. ○彌勒. Maitreya. ○寶積. Ratnākāra. ○釋提桓因. Śakradevānāmindra. ○娑婆. Sahā. ○Brahman. ○Sikhin. ○光明. Jyotiṣprabha. ○Nanda. ○Upananda. ○Sāgara. ○Vāsuki. ○Takṣaka. ○Anavatapta. ○Manasvin. ○Itāḥaka. ○Kinnara. ○Gandharva. ○樂. Marojña. ○樂音. Marojñāsvara. ○美. Madhura. ○Madhurasvara.

厭老病死	爲說涅槃	盡諸苦際
若人有福	曾供養佛	志求勝法
爲說緣覺	若有佛子	修種種行
求無上慧	爲說淨道	文殊師利
我住於此	見聞若斯	及千億事
如是衆多	今當略說	我見彼土
恒沙菩薩	種種因緣	而求佛道
或有行施	金銀珊瑚	眞珠摩尼
車乘馬腦	金剛諸珍	奴婢車乘
寶飾聲樂	歡喜布施	迴向佛道
願得是乘	三界第一	諸佛所歎
或有菩薩	馴馬寶車	欄楯華蓋
軒飾布施	復見菩薩	身肉手足
及妻子施	求無上道	又見菩薩
頭目身體	欣樂施與	求佛智慧
文殊師利	我見諸王	往詣佛所
問無上道	便捨樂土	宮殿臣妾
剃除鬚髮	而被法服	或見菩薩
而作比丘	獨處閑靜	樂誦經典
又見菩薩	勇猛精進	入於深山
思惟佛道	又見離欲	常處空閑
深修禪定	得五神通	又見菩薩
安禪合掌	以千萬偈	讚諸法王
復見菩薩	智深志固	能問諸佛
聞悉受持	又見佛子	定慧具足
以無量喻	爲衆講法	欣樂說法
化諸菩薩	破魔兵衆	而擊法鼓
又見菩薩	寂然宴默	天龍恭敬
不以爲喜	又見菩薩	處林放光

濟地獄苦	令入佛道	又見佛子
未曾睡眠	經行林中	勤求佛道
又見具戒	威儀無缺	淨如寶珠
以求佛道	又見佛子	住忍辱力
增上慢人	惡罵捶打	皆悉能忍
以求佛道	又見菩薩	離諸戲笑
及癡眷屬	親近智者	一心除亂
攝念山林	億千萬歲	以求佛道
或見菩薩	俯饒飲食	百種湯藥
施佛及僧	名衣上服	價直千萬
或無價衣	施佛及僧	千萬億種
栴檀寶舍	衆妙臥具	施佛及僧
清淨園林	華菓茂盛	流泉浴池
施佛及僧	如是等施	種果微妙
歡喜無厭	求無上道	或有菩薩
說寂滅法	種種教詔	無數衆生
或見菩薩	觀諸法性	無有二相
猶如虛空	又見佛子	心無所著
以此妙慧	求無上道	文殊師利
又有菩薩	佛滅度後	供養舍利
又見佛子	造諸塔廟	無數恒沙
嚴飾國界	寶塔高妙	五千由旬
縱廣正等	二千由旬	一塔廟
各千幢幡	珠交露幔	寶鈴和鳴
諸天龍神	人及非人	香華伎樂
常以供養	文殊師利	諸佛子等
爲供舍利	嚴飾塔廟	國界自然
殊特妙好	如天樹王	其華開敷
佛放一光	我及衆會	見此國界

種種殊妙	諸佛神力	智慧希有
放一淨光	照無量國	我等見此
得未曾有	佛子文殊	願決衆疑
四衆欣仰	瞻仁及我	世尊何故
放斯光明	佛子時答	決疑令喜
何所饒益	演斯光明	佛坐道場
所得妙法	爲欲說此	爲當授記
示諸佛土	衆寶嚴淨	及見諸佛
此非小緣	文殊當知	四衆龍神
瞻察仁者	爲說何等	

爾時文殊師利語彌勒菩薩摩訶薩及諸大士善男子等。如我惟忖。今佛世尊欲說大法。雨大法雨。吹大法螺。擊大法鼓。演大法義。諸善男子。我於過去諸佛。曾見此瑞。放斯光已。即說大法。是故當知。今佛現光。亦復如是。欲令衆生咸得聞知。一切世間難信之法。故現斯瑞。諸善男子。如過去無量無邊不可思議阿僧祇劫。爾時有佛。號日月燈明。如來應供。正遍知。明行足。善逝。世間解。無上士。調御丈夫。天人師。佛世尊。演說正法。初善。中善。後善。其義深遠。其語巧妙。純一無雜。具足清白梵行之相。爲求聲聞者。說應四諦法。度生老病死。究竟涅槃。爲求辟支佛者。說應十二因緣法。爲諸菩薩說。應六波羅蜜。令得阿耨多羅三藐三菩提。成一切種智。次復有佛。亦名日月燈明。次復有佛。亦名日月燈明。如是二萬佛。皆同一字。號日月燈明。又同一姓。姓瞿曇。墮彌勒當知。初佛後佛皆同一字。名日月。

①若二菩薩 ②車乘馬腦 ③種種因緣 ④獨處閑靜 ⑤勇猛精進 ⑥又見離欲 ⑦得五神通 ⑧以千萬偈 ⑨智深志固 ⑩又見佛子 ⑪爲衆講法 ⑫破魔兵衆 ⑬寂然宴默 ⑭又見菩薩 ⑮不以爲喜 ⑯未曾睡眠 ⑰經行林中 ⑱勤求佛道 ⑲淨如寶珠 ⑳住忍辱力 ㉑皆悉能忍 ㉒離諸戲笑 ㉓一心除亂 ㉔以求佛道 ㉕百種湯藥 ㉖價直千萬 ㉗千萬億種 ㉘施佛及僧 ㉙流泉浴池 ㉚種果微妙 ㉛或有菩薩 ㉜無數衆生 ㉝無有二相 ㉞心無所著 ㉟文殊師利 ㊱供養舍利 ㊲無數恒沙 ㊳五千由旬 ㊴一塔廟 ㊵寶鈴和鳴 ㊶香華伎樂 ㊷諸佛子等 ㊸國界自然 ㊹其華開敷 ㊺見此國界

燈明。十號具足。所可說法初中後善。其最後佛未出家時。有八王子。一名有意。二名善意。三名無量意。四名寶意。五名增意。六名除疑意。七名。嚮意。八名法意。是八王子。威德自在。各領四天下。是諸王子。聞父出家得阿耨多羅三藐三菩提。悉捨王位。亦隨出家發大乘意。常修梵行。皆為法師。已於千萬佛所。殖諸善本。是時日月燈明佛。說大乘經。名無量義教菩薩法。佛所護念。說是經已。即於大眾中結加趺坐。入於無量義處三昧。身心不動。是時天雨曼陀羅華。摩訶曼陀羅華。曼殊沙華。摩訶曼殊沙華。而散佛上及諸大眾。普佛世界六種震動。爾時會中比丘比丘尼優婆塞優婆夷。天龍夜叉乾闥婆阿修羅迦樓羅緊那羅摩睺羅伽人非人。及諸小王轉輪聖王等。是諸大眾得未曾有。歡喜合掌一心觀佛。

爾時如來放眉間白毫相光。照東方萬八千佛土。靡不周遍。如今所見是諸佛土。彌勒當知。爾時會中有二十億菩薩。樂欲聽法。是諸菩薩見此光明普照佛土。得未曾有。欲知此光所為因緣。時有菩薩。名曰妙光。有八百弟子。是時日月燈明佛從三昧起。因妙光菩薩說大乘經。名妙法蓮華教菩薩法。佛所護念。六十小劫不起。于座時會聽者亦坐一處。六十小劫身心不動。聽佛所說。謂如食頃。是時眾中。無有一人若身若心而生懈倦。日月燈明佛。於六十小劫說經已。即於梵摩沙門婆羅門

及天人阿修羅眾中。而宣此言。如來於今日中夜當入無餘涅槃。時有菩薩。名曰德藏。日月燈明佛。即授其記。告諸比丘。是德藏菩薩。次當作佛。號曰淨身多陀阿伽度阿羅訶三藐三佛陀。佛授記已。便於中夜入無餘涅槃。佛滅度後。妙光菩薩。持妙法蓮華經。滿八十小劫。為人演說。日月燈明佛八子。皆師妙光。妙光教化。令其堅固。阿耨多羅三藐三菩提。是諸王子。供養無量百千萬億佛已。皆成佛道。其最後成佛者。名曰燃燈。八百弟子中有一人。號曰求名貪著利養。雖復讀誦眾經。而不通利。多所忘失。故號求名。是人亦以種種善根。因緣故。得值無量百千萬億諸佛。供養恭敬尊重讚歎。彌勒當知。爾時妙光菩薩。豈異人乎。我身是也。求名菩薩汝身是也。今見此瑞與本無異。是故惟付。今日如來當說大乘經。名妙法蓮華教菩薩法。佛所護念。爾時文殊師利於大眾中。欲重宣此義。而說偈言。

我念過去世 無量無數劫
有佛人中尊 號日月燈明
世尊演說法 度無量眾生
無數億菩薩 令入佛智慧
佛未出家時 所生八王子
見大聖出家 亦隨修梵行
時佛說大乘 經名無量義
於諸大眾中 而為廣分別
佛說此經已 即於法座上

*加趺坐三昧 名無量義處
天雨曼陀華 天鼓自然鳴
諸天龍鬼神 供養人中尊
一切諸佛土 即時大震動
佛放眉間光 現諸希有事
此光照東方 萬八千佛土
示一切眾生 生死業報處
有見諸佛土 以眾寶莊嚴
琉璃頗梨色 斯由佛光照
及見諸天人 龍神夜叉眾
乾闥緊那羅 各供養其佛
又見諸如來 自然成佛道
身色如金山 端嚴甚微妙
如淨琉璃中 內現真金像
世尊在大眾 敷演深法義
一一諸佛土 悉見彼大眾
因佛光所照 在於山林中
或有諸比丘 猶如護明珠
精進持淨戒 行施忍辱等
又見諸菩薩 斯由佛光照
其數如恒沙 深入諸禪定
又見諸菩薩 以求無上道
身心寂不動 知法寂滅相
又見諸菩薩 說法求佛道
各於其國土 見日月燈佛
爾時四部眾 共心皆歡喜
現大神通力 是事何因緣
各各自相問 適從三昧起
天人所奉尊

◎燃燈。Dīpaṅkara. ◎求名。Yaśaskāma. ◎適二降。◎妙光。Varaprabha. ◎于。Brahmaka. ◎德藏。Śrīgarbha. ◎淨身。Vimalanetra. ◎燃燈。Dīpaṅkara. ◎求名。Yaśaskāma. ◎適二降。

讚妙光菩薩 一切所歸信 如我所說法 世尊既讚歎 說是法華經 不起於此座 是妙光法師 佛說是法華 尋即於是日 諸法實相義 我今於中夜 汝一心精進 諸佛甚難值 世尊諸子等 各各懷悲惱 聖主法之王 我若滅度時 是德藏菩薩 心已得通達 號曰爲淨身 佛此夜滅度 分布諸舍利 比丘比丘尼 倍復加精進 是妙光法師 八十小劫中 是諸八王子 堅固無上道 供養諸佛已 隨順行大道

相繼得成佛 最後天中天 諸仙之導師 是妙光法師 心常懷懈怠 求名利無厭 棄捨所習誦 以是因緣故 亦行衆善業 供養於諸佛 具六波羅蜜 其後當作佛 廣度諸衆生 彼佛滅度後 妙光法師者 我見燈明佛 以是知今佛 今相如本瑞 今佛放光明 諸人今當知 佛當雨法雨 諸求三乘人 佛當爲除斷 令盡無有餘 轉大而授記 號曰燃燈佛 度脫無量衆 時有一弟子 貪著於名利 多遊族姓家 廢忘不通利 號之爲求名 得見無數佛 隨順行大道 今見釋師子 號名曰彌勒 其數無有量 懈怠者汝是 今則我身是 妙光法師者 本光瑞如此 欲說法華經 是諸佛方便 助發實相義 合掌一心待 充足求道者 若有疑悔者 令盡無有餘

爾時世尊從三昧安詳而起告舍利弗諸佛智慧甚深無量其智慧門難解難入一切聲聞辟支佛所不能知所以者何佛曾親近百千萬億無數諸佛盡行諸佛無量道法勇猛精進名稱普聞成就甚深未曾有法隨宜所說意趣難解舍利弗吾從成佛已來種種因緣種種譬喻廣演言教無數方便引導衆生令離諸著所以者何如來方便知見波羅蜜皆已具足舍利弗如來知見廣大深遠無量無礙力無所畏禪定解脫三昧深入無際成就一切未曾有法舍利弗如來能種種分別巧說諸法言辭柔軟悅可衆心舍利弗取要言之無量無邊未曾有法佛悉成就止舍利弗不須復說所以者何佛所成就第一希有難解之法唯佛與佛乃能究盡諸法實相所謂諸法如是相如是性如是體如是力如是作如是因如是緣如是果如是報如是本末究竟等爾時世尊欲重宣此義而說偈言

①已二以 ②授二受 ③廣二廣 ④性二性 ⑤實相義 Dharmasvabhāvamudrā. ⑥2. Upāyakaṣālyā; (妙法蓮華經)一 ⑦詳二詳 ⑧已二以 ⑨說諸二諸說 ⑩(是)一佛

如是諸人等 其力所不堪 假使滿世間 皆如舍利弗 盡思共度量 不能測佛智 正使滿十方 亦如舍利弗 及餘諸弟子 亦滿十方刹 盡思共度量 亦復不能知 辟支佛利智 其數如竹林 亦滿十方界 於億無量劫 斯等共一心 莫能知少分 欲思佛實智 供養無數佛 新發意菩薩 又能善說法 了達諸義趣 充滿十方刹 如稻麻竹華 於恒河沙劫 一心以妙智 不能知佛智 咸皆共思量 其數如恒沙 不退諸菩薩 亦復不能知 一心共思求 無漏不思議 又告舍利弗 我今已具得 甚深微妙法 十方佛亦然 唯我知是相 諸佛語無異 舍利弗當知 當生大信力 於佛所說法 要當說真實 世尊法久後 及求緣覺乘 告諸聲聞衆 逮得涅槃者 我令脫苦縛 示以三乘教 佛以方便力 引之令得出 衆生處處著 爾時大衆中 有諸聲聞漏盡阿羅漢阿若橋 陳如等千二百人及發聲聞辟支佛心比丘

比丘尼優婆塞優婆夷各作是念今者世尊何故殷勤稱歎方便而作是言佛所得法甚深難解有所言說意趣難知一切聲聞辟支佛所不能及佛說一解脫義我等亦得此法到於涅槃而今不知是義所趣 爾時舍利弗知四衆心疑自亦未了而白佛言世尊何因何緣殷勤稱歎諸佛第一方便甚深微妙難解之法我自昔來未曾從佛聞如是說今者四衆咸皆有疑唯願世尊敷演斯事世尊何故殷勤稱歎甚深微妙難解之法爾時舍利弗欲重宣此義而說偈言 慧日大聖尊 久乃說是法 自說得如是 力無畏三昧 禪定解脫等 不可思議法 道場所得法 無能發問者 我意難可測 亦無能問者 無問而自說 稱歎所行道 智慧甚微妙 諸佛之所得 無漏諸羅漢 及求涅槃者 今皆墮疑網 佛何故說是 其求緣覺者 比丘比丘尼 諸天龍鬼神 及乾闥婆等 相視懷猶豫 瞻仰兩足尊 是事爲云何 願佛爲解說 於諸聲聞衆 佛說我第一 我今自於智 疑惑不能了 爲是究竟法 爲是所行道

佛口所生子 合掌瞻仰待 願出微妙音 時爲如實說 諸天龍神等 其數如恒沙 求佛諸菩薩 大數有八萬 又諸萬億國 轉輪聖王至 合掌以敬心 欲聞具足道 爾時佛告舍利弗止止不須復說若說是事一切世間諸天及人皆當驚疑舍利弗重白佛言世尊唯願說之唯願說之所以者何是會無數百千萬億阿僧祇衆生曾見諸佛諸根猛利智慧明了聞佛所說則能敬信爾時舍利弗欲重宣此義而說偈言 法王無上尊 唯說願勿慮 是會無量衆 有能敬信者 佛復止舍利弗若說是事一切世間天人阿修羅皆當驚疑增上慢比丘將墜於大坑 爾時世尊重說偈言 止止不須說 我法妙難思 諸增上慢者 聞必不敬信 爾時舍利弗重白佛言世尊唯願說之唯願說之今此會中如我等比百千萬億世世已曾從佛受化如此人等必能敬信長夜安隱多所饒益爾時舍利弗欲重宣此義而說偈言 無上兩足尊 願說第一法 我爲佛長子 唯垂分別說 是會無量衆 能敬信此法 佛已曾世世 教化如是等

①得二德 ②以二已 ③示以二是已 ④唯二惟 ⑤微二深 ⑥〔上〕 ⑦垂二誰 ⑧曾二畢 ⑨明註曰世世南北藏俱作出世

皆一心合掌 欲聽受佛語

我等千二百 及餘求佛者

願爲此衆故 唯垂分別說

是等聞此法 則生大歡喜

爾時世尊告舍利弗。汝已慙懃三請。豈得不說。汝今諦聽。善思念之。吾當爲汝分別解說。此語時。會中有比丘比丘尼優婆塞。優婆夷五千人等。即從座起。禮佛而退。所以者何。此輩罪根深重。及增上慢。未得謂得。未證謂證。有如此失。是以不住。世尊默然而不制止。

爾時佛告舍利弗。我今此衆無復枝葉。純有眞實。舍利弗。如是增上慢人。退亦佳矣。汝今善聽。當爲汝說。舍利弗言。唯然世尊。願樂欲聞。佛告舍利弗。如是妙法。諸佛如來時乃說之。如優曇鉢華時一現耳。舍利弗。汝等當信佛之所說言不虛妄。舍利弗。諸佛隨宜說法。意趣難解。所以者何。我以無數方便種種因緣譬喻言辭演說諸法。是法非思量分別之所能解。唯有諸佛乃能知之。所以者何。諸佛世尊。唯以一大事因緣故出現於世。舍利弗。云何名諸佛世尊。唯以一大事因緣故出現於世。諸佛世尊欲令衆生開佛知見。使得清淨。故出現於世。欲示衆生佛之知見。故出現於世。欲令衆生悟佛知見。故出現於世。欲令衆生入佛知見道。故出現於世。舍利弗。是爲諸佛以一大事因緣故出現於世。

佛告舍利弗。諸佛如來。但教化菩薩。諸有

所作常爲一事。唯以佛之知見。示悟衆生。

舍利弗。如來但以一佛乘。故爲衆生說法。

無有餘乘。若二若三。舍利弗。一切十方諸

佛法亦如是。舍利弗。過去諸佛。以無量無數

方便種種因緣譬喻言辭。而爲衆生演說諸

法。是法皆爲一佛乘。故。是諸衆生從諸佛

聞法。究竟皆得一切種智。舍利弗。未來諸

佛當出於世。亦以無量無數方便種種因緣

譬喻言辭。而爲衆生演說諸法。是法皆爲

一佛乘。故。是諸衆生從佛聞法。究竟皆得

一切種智。舍利弗。現在十方無量百千萬億

佛土中諸佛世尊。多所饒益安樂衆生。是

諸佛亦以無量無數方便種種因緣譬喻言

辭。而爲衆生演說諸法。是法皆爲一佛乘

故。是諸衆生從佛聞法。究竟皆得一切種

智。舍利弗。是諸佛但教化菩薩。欲以佛之

知見。示衆生故。欲以佛之知見。悟衆生

故。欲令衆生入佛之知見。故。舍利弗。我今

亦復如是。知諸衆生有種種欲深心所著

隨其本性。以種種因緣譬喻言辭方便。力

而爲說法。舍利弗。如此皆爲得一佛乘。一

切種智。故。舍利弗。十方世界中尚無二乘。

何況有三。舍利弗。諸佛出於五濁惡世。所

謂劫濁。煩惱濁。衆生濁。見濁。命濁。如是舍利

弗。劫濁亂時。衆生垢重。慳貪嫉妬。成諸

不善根。故。諸佛以方便力。於一佛乘。分別

說三。舍利弗。若我弟子。自謂阿羅漢。辟支

佛者。不聞不知。諸佛如來但教化菩薩。事。此非佛弟子。非阿羅漢。非辟支佛。又舍利弗。是諸比丘比丘尼。自謂已得阿羅漢。最後身究竟涅槃。便不復志求阿耨多羅三藐三菩提。當知此輩皆是增上慢人。所以者何。若有比丘實得阿羅漢。若不信此法。無有是處。除佛滅度後現前無佛。所以者何。佛滅度後。如是等經受持讀誦解義者。是人難得。若遇餘佛。於此法中。便得決了。舍利弗。汝等當一心信解。受持佛語。諸佛如來言無虛妄。無有餘乘。唯一佛乘。爾時世尊。欲重宣此義。而說偈言。

比丘比丘尼 有懷增上慢
優婆塞我慢 優婆夷不信
如是四衆等 其數有五千
不自見其過 於戒有缺漏
護惜其瑕疵 是小智已出
衆中之糟糠 佛威德故去
斯人妙福德 不堪受是法
此衆無枝葉 唯有諸眞實
舍利弗善聽 諸佛所得法
無量方便力 而爲衆生說
衆生心所念 種種所行道
若干諸欲性 先世善惡業
佛悉知是已 以諸緣譬喻
言辭方便力 令一切歡喜
或說修多羅 令一切歡喜
11 本生未付有 亦說於因緣
譬喻并祇夜 12 優波提舍經
鈍根樂小法 貪著於生死
於諸無量佛 不行深妙道

①默二 ②眞一眞 ③今二合 ④Udumbara. ⑤言辭二言詞 ⑥下同 ⑦(之)一 ⑧力十(故) ⑨妬二妬 ⑩妄二忘 ⑪此二說 ⑫Sūra. ⑬Cātthā. ⑭本事. Itivṛttaka. ⑮本生. Jātaka. ⑯未曾有. Adbhuta. ⑰因緣. Nidāna. ⑱譬喻. Aupamyā. ⑲Geya. ⑳Upadeśa. ㉑波二婆

衆苦所惱亂 爲是說涅槃
我設是方便 令得入佛慧
未曾說汝等 當得成佛道
所以未曾說 說時未至故
今正是其時 決定說大乘
我此九部法 隨順衆生說
入大乘爲本 以故說是經
有佛子心淨 柔軟亦利根
無量諸佛所 而行深妙道
爲此諸佛子 說是大乘經
我記如是人 來世成佛道
以深心念佛 修持淨戒故
此等聞得佛 大喜充滿身
佛知彼心行 故爲說大乘
聲聞若菩薩 聞我所說法
乃至於一偈 皆成佛無疑
十方佛土中 唯有一乘法
無二亦無三 除佛方便說
但以假名字 引導於衆生
說佛智慧故 諸佛出於世
唯此一事實 餘二則非真
終不以小乘 濟度於衆生
佛自住大乘 如其所得法
定慧力莊嚴 以此度衆生
自證無上道 大乘平等法
若以小乘法 乃至於一人
我則墮慳貪 此事爲不可
若人信歸佛 如來不欺誑
亦無貪嫉意 斷諸法中惡

故佛於十方 我以相嚴身
無量衆所尊 舍利弗當知
欲令一切衆 如我昔所願
化一切衆生 若我遇衆生
無智者錯亂 我知此衆生
堅著於五欲 以諸欲因緣
輪迴六趣中 受胎之微形
薄德少福人 入邪見稠林
依止此諸見 深著虛妄法
我慢自矜高 於千萬億劫
亦不聞正法 是故舍利弗
說諸盡苦道 我雖說涅槃
諸法從本來 佛子行道已
我有方便力 一切諸世尊
今此諸大衆 而獨無所畏
光明照世間 爲說實相印
我本立誓願 如我等無異
今者已滿足 皆令入佛道
盡教以佛道 迷惑不受教
未曾修善本 癡愛故生惱
墮墮三惡道 備受諸苦毒
世世常增長 衆苦所逼迫
若有若無等 具足六十二
堅受不可捨 諂曲心不實
不聞佛名字 如是人難度
我爲設方便 示之以涅槃
是亦非真滅 常自寂滅相
來世得作佛 開示三乘法
皆說一乘道 皆應除疑惑

諸佛語無異 過去無數劫
百千萬億種 如是諸世尊
無數方便力 是諸世尊等
化無量衆生 又諸大聖主
天人群生類 更以異方便
若有衆生類 若聞法布施
精進禪智等 如是諸人等
諸佛滅度已 如是諸衆生
諸佛滅度已 起萬億種塔
車渠與馬腦 清淨廣嚴飾
或有起石廟 木柱并餘材
若於曠野中 乃至童子戲
如是諸人等 若人爲佛故
刻彫成衆相 或以七寶成
白鐵及鉛錫 過去無數劫
唯一無二乘 無量滅度佛
其數不可量 種種緣譬喻
演說諸法相 皆說一乘法
令入於佛道 知一切世間
深心之所欲 助顯第一義
值諸過去佛 或持戒忍辱
種種修福慧 皆已成佛道
若人善軟心 皆已成佛道
供養舍利者 金銀及頗梨
玫瑰琉璃珠 莊嚴校於諸塔
栴檀及沈水 塼瓦泥土等
積土成佛廟 聚沙爲佛塔
皆已成佛道 建立諸佛像
皆已成佛道 鑄石亦白銅
鐵木及與泥

●利二離● ●隨二隨● ●妄二空● ●慧二德● ●已二後● ●德二種● ●頗梨二玻璃● ●車渠二磚● ●馬腦二瑪瑙● ●枝二鉸● ●校二寶● ●塼瓦泥二瓦● ●石二鉸● ●泥二●

或以膠漆布如是諸人等彩畫作佛像自作若使人乃至童子戲或以指爪甲等如是諸人等具足大悲心但化諸菩薩若人於塔廟以華香幡蓋若使人作樂簫笛琴箏篪如是衆妙音或以歡喜心乃至一小音若人散亂心供養於畫像或有人禮拜乃至舉一手以此供養像自成無上道入無餘涅槃若人散亂心一稱南無佛於諸過去佛若有聞是法未來諸世尊是諸如來等嚴飾作佛像皆已成佛道百福莊嚴相皆已成佛道若草木及筆而畫作佛像漸漸積功德皆已成佛道度脫無量衆寶像及畫像敬心而供養擊鼓吹角貝琵琶鐃銅鈸盡持以供養歌頌頌佛德皆已成佛道乃至以一華漸見無數佛或復但合掌或復小低頭漸見無量佛廣度無數衆如薪盡火滅入於塔廟中皆已成佛道在世或滅度皆已成佛道其數無有量亦方便說法

一切諸如來度脫諸衆生若有聞法者諸佛本誓願普欲令衆生未來世諸佛無數諸法門諸佛兩足尊佛種從緣起是法住法位於道場知已天人所供養其數如恒沙安隱衆生故知第一寂滅雖示種種道知衆生諸行過去所習業及諸根利鈍譬喻亦言辭今我亦如是種種法門我以智慧方便說諸法舍利弗當知見六道衆生入生死嶮道深著於五欲以貪愛自蔽以無量方便入佛無漏智無一不成佛我所行佛道亦同得此道雖說百千億其實爲一乘知法常無性是故說一乘世間相常住導師方便說現在十方佛出現於世間亦說如是法以方便力故其實爲佛乘深心之所念欲性精進力以種種因緣隨應方便說安隱衆生故宣示於佛道知衆生性欲皆令得歡喜我以佛眼觀貧窮無福慧相續苦不斷如犢牛愛尾盲瞋無所見

不求大勢佛深入諸邪見爲是衆生故我始坐道場於三七日中我所得智慧衆生諸根鈍如斯之等類爾時諸梵王護世四天王并餘諸天衆恭敬合掌禮我卽自思惟衆生沒在苦破法不信故我寧不說法尋念過去佛我今所得道作是思惟時梵音慰喻我第一之導師隨諸一切佛我等亦皆得爲諸衆生類少智樂小法是故以方便雖復說三乘舍利弗當知深淨微妙音及與斷苦法以苦欲捨苦而起大悲心觀樹亦經行思惟如是事微妙最第一著樂癡所盲云何而可度及諸天帝釋及大自在天眷屬百千萬請我轉法輪若但讚佛乘不能信是法墜於三惡道疾入於涅槃所行方便力亦應說三乘十方佛皆現善哉釋迦文得是無上法而用方便力最妙第一法分別說三乘不自信作佛分別說諸果但爲教菩薩我聞聖師子喜稱南無佛

①膠二貳②彩二綵③貝二貝④鈸二鉢⑤盡二盡⑥頌二誦⑦或二若⑧在世二現在⑨度二後⑩今我二我今⑪喻二險⑫衆二箇⑬犢二犢⑭喜稱南無佛二稱南無諸佛